



インクルーシブシネマ～障がい児、家族で映画館に行こう！～

「迫力のあるスクリーンで、話題の映画を鑑賞する」
当たり前のように見えて、体験したことがない子どもたち・ご家族がおられます。理解ある環境をつくれれば、いっしょに楽しむことができます。バリアフリーな社会へ少しでもつながるよう、このプロジェクトが発足しました。

■活動の経過

- 3.28 キックオフミーティング
- 4.11 アイデア出しブレインストーミング
- 4.25 活動の発信について
- 5.9 会場について 協力者について 今後のスケジュール
- 5.23 役割分担 Instagram開設について
- 6.13 検討事項リストアップ
- 6.27 会場の条件について スタッフの不安を払拭するには
- 7.11 今後のスケジュール ボランティア募集について
- 7.25 ワークショップイベントについて
- 8.8 ワークショップイベントのポイント
- 8.18 ワークショップイベント「インクルーシブって結局何やねん?!」
- 8.22 ワークショップイベント振り返り 今後の見通し
- 9.12 当事者家族の思い 具体的な懸案事項
- 9.26 具体的な懸案事項

01 想いの共有

01

3月28日のキックオフ交流会を皮切りに、私たちの想いをしっかりと伝えることを大切にして仲間を集めました。プロジェクトに共感してくれる仲間が参加するグループLINEには現在約50名が参加しています

02 開催の形をつくる

02

このプロジェクトは、会場や関係機関の理解と協力が必要不可欠です。不安や誤解をひとつづつクリアにしていくことには思いのほか時間を要していますが、ただ開催することをゴールにはしていないと考えています

03 見えるバリア、見えないバリア

03

医療的ケア児のご家族からお話を伺う中で、私たちが考えていた以上に「映画を見る」ということそのものよりも「そこへ来ること」「そこで過ごすこと」は、物理的にも精神的にもハードルが高いことがわかりました。どうすれば「理解のある環境をつくる」ことができるのかをみんなで話し合っています

2024s GOAL

インクルーシブとは「すべてを包み込む」という意味を持っています。障がい児も親もそのきょうだいも、参加を希望するすべての人が、理解と優しさに包まれる... 本年度は、その初回開催を目指します

2024s
GOAL

